

進路 TOPICS

◆ 「就職試験」、始まります！！



高校卒業後、就職することを考えているみなさん！ いよいよ9月16日から就職試験が始まります。就職試験では「面接」、「作文」、「一般常識」、「適性検査」などが実施されます。「面接」は多くの企業で行われており、また、その中でも面接を重視する企業も多いと言われています。そこで今回は**よりよい形で面接を受ける**ために、今のうちに改善させておいたほうがよい「立ち居振る舞い」や「言葉遣い」などについて一緒に考えてみたいと思います。

Q. 立ち居振る舞いや言葉遣いが大切と言われますが、「本番だけきちんとする」、じゃダメ？

A. **普段が大切！** よっぽど演技力に長けた人間でもない限り、試験本番でつくろった自分を最後まで通すことなど、なかなかできません。必ず見破られます。だから普段から意識して、自分の態度や言葉遣いをよりよいものに改めておく必要があります。



Q. どんなんことをできるようにしておくことが大切なの？

A. まずは**挨拶**。それから、**身だしなみ**。つまり第一印象です。当日だけ整えようと思っても、たいていはぼろが出て、普段の自分が出てしまうものです。日頃からこの2つを意識しておくことが、試験本番で生きてきます。

またある程度の**敬語**も使えるようになっていいることと、相手の**目を見て話す**ことも大切です。意識して直しておきましょう。これらは相手に敬意を感じさせ、自分の熱意や思いを相手に伝えやすくなります。

Q. 先生に「『若者言葉』を使いすぎるので、気をつけよう」と言われました。「若者言葉」って、どんなもの？

A. 「若者言葉」とは、主に若者が使う俗語です。普段の日常生活に使う分には構いませんが、**ビジネスの場や採用試験の場(面接の場)などで使うのは望ましくない**とされます。

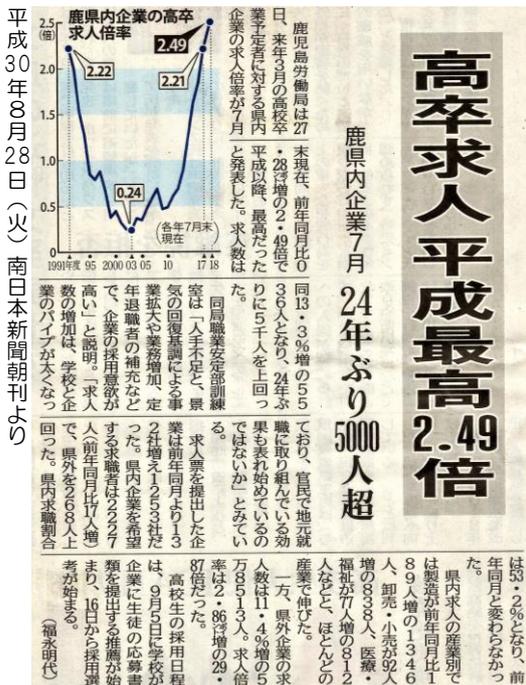
たとえば、「私的には」「やっぱ大切だと思います」「一応、委員長みたいなのをやりました」などがそうです。面接の場でもついつい使ってしまう、という人はいませんか。

Q. **良い印象**を与えられるのはどんな態度なの？

A. 企業は基本的に「明るくいきいきしている人」を求めます。**表情や声などに元気がないと**、熱意が相手に伝わりにくくなるようです。

例えば次にあげたような態度ではなかなかよい印象を与えられません。

- ・声が小さい ・笑顔がない ・うつむいている
- ・目線がそれている ・手などをいじっている
- ・挨拶やお辞儀が中途半端
- ・分からない質問をされると沈黙する など



~これも知っておこう!!~

「一般常識」や「適性検査」ってどんな試験？

一般常識

一般常識は「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」の5教科、それから時事問題、文化に関する問題などから出題されます。難易度はそんなに高くはありませんが、普段から新聞を読む習慣を身に付けておくことや、授業で習ったことをきちんとできるようにしておくことが大切です。出題内容は、国語であれば漢字、ことわざ、長文読解など、数学は計算問題、方程式、関数などというように幅が広いです。

適性検査

職業・学科などに適した素質をどの程度もっているかを判定するために行われます。一般常識が備わっているか、語彙は豊かなか、文章を的確に理解する力はあるか、人と円滑にコミュニケーションを取れるか、向上心や責任感はあるかなどが測定されます。

就職活動体験 卒業生 Interview

増水 美月さん（平成30年3月メディカルシステム科卒業～日本郵便株式会社九州支社）

現在、南さつま市の笠沙郵便局に勤務。



「地域の方々にも好感度抜群です」
（局長の宮内 正人さん）

◇志望動機
人と話すことが好きで、小さい頃から、よく郵便局へ行って職員の方とおしゃべりしていました。笑顔でできばき業務をこなす職員の姿は憧れとなっていました。

◇試験対策
筆記はSPI試験対策で、担任の先生からプリントをいただき繰り返し取り組みました。

面接対策に時間をかけました。よく出る質問事項の答えを考え、ノートにまとめる作業から始めました。それを基に友人と練習しました。しかし、緊張感がない場では効果がないと感じました。そこで担任の先生だけでなく、多くの先生に面接官をお願いして、ダメ出しをいただき改善していただきました。

ただ、本番は当然ながら緊張しましたが普段から「笑顔」で臨もうと強く意識していました。



窓口業務で奮闘中

AO・推薦の裏事情
知らない！と探そう！

◆「AO・推薦入試」、始まります！！

AO入試とは…

- 原則として**学校長の推薦は不要**。出願条件を満たしていれば、**誰でも自由に応募**できる。
- 学力だけでは判断できない「**個性**」や「**意欲**」を**アピール**できる。
- 面接・体験授業・グループディスカッションなど**大学独自の選抜方法**。
- 5月～エントリースタートの学校も！より**早い段階からの準備・対策**が必要。

推薦入試とは…

- 公募制・指定校制の2つ
- **公募制**は、出願条件を満たし、**学校長の推薦**が得られれば、高校を問わずに**だれでも出願**できる。
- **指定校制**は、**大学が指定した高校の生徒のみ**、出願資格がある。
- 推薦入試が不合格だった場合でも、同じ大学・学部的一般入試に**再チャレンジ**することは可能。受験のチャンスが1回増える！

大事な POINT☆その1
学校や先生を頼らない！
AO・推薦入試で大事なのは、**自分で動くこと**！

大事な POINT☆その2
「**志望理由書**」と「**面接**」でほぼ決まる！
自分と向き合うこと。

大事な POINT☆その3
受験前には、**受験許可願・進学試験推薦願の提出**も忘れずに！！
*用紙は進路指導室にあります。取りに来てください。

大事な POINT☆その4
受験後には、「**受験レポート**」の**提出**をお忘れなく！
あなたの情報が、後輩の未来を左右するぞ。
*用紙は進路指導室にあります。取りに来てください。

こんな時代

このコーナーでは、時事ニュースを紹介し、皆さんがあとという間に訪れる高校卒業後の「自分」、または「実社会」のことなどを思い巡らす材料にしてみました。さらに、就職試験の面接、進学試験の小論文での題目となる可能性も十分考えられます。

「こんな時代」だから、「この進路」に決めたとすることも…。

「サマータイム」は是非か

日照時間の長い夏場に時計の針を進めるサマータイム（夏時間）制度導入の是非を検討するよう安倍晋三首相が自民党に指示した。2020年東京五輪パラリンピックの暑さ対策が狙いだという。

確かに、涼しい時間を活用できれば電力を節約でき、省エネ効果が見込める。日没までの余暇時間が増えれば消費拡大が期待できる。しかし、制度をめぐる議論は、何度も浮上っては消えてきた。1993年には資源エネルギー庁長官の私的懇談会が設置され、議論を重ねた。その後、超党派の議員連盟も発足し、繰り返し法案提出を目指したが、実現していない。実現に至らなかったのは難点が立ちだかっているからだ。日常生活やビジネスへの影響の大きさだ。

コンピュータのシステム対応や航空鉄道ダイヤの変更という課題がある。一日の活動時間が長くなるため、労働強化につながることも懸念されている。



関連事項 日本にあった「夏時刻法」

引用文 平成30年8月10日金毎日新聞

占領統治下の1948（昭和23）年制定されたが、4年後に廃止。
四月から九月（50年から五月〜九月の間、時刻を1時間早めるという法律だった。